allcinema

帝銀事件　死刑囚（1964）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　犯罪
製作国　日本
色彩　B&W
時間　116分
初公開日 1964/04/12
公開情報 日活

【解説】
　昭和２３年に帝国銀行で起きた毒物殺人事件をドキュメンタリータッチで描き、事件の謎とジャーナリズムの姿に迫った社会派サスペンス。「海と毒薬」「忍ぶ川」で知られる熊井啓の監督デビュー作。東京都豊島区の帝国銀行椎名町支店に、東京都衛生課員を名乗る中年の男が現れた。男は「近くで赤痢が発生した」と告げ、行員１６人に予防薬と称して青酸化合物を飲ませ、現金と証券を奪って逃走した。新聞記者の武井は、青酸化合物が七三一部隊により作られたことを知り取材を始めるが、ＧＨＱから追及をやめるよう要請される。そんな中、警察は画家の平沢貞通を逮捕した。

【クレジット】
監督　熊井啓
企画　柳川武夫
脚本　熊井啓
撮影　岩佐一泉
美術　千葉和彦
編集　丹治睦夫
音楽　伊福部昭
出演　信欣三　平沢貞通
内藤武敏　武井
井上昭文　阿形
高野由美　志乃
笹森礼子　正枝
柳川慶子　俊子
鈴木瑞穂　大野木
庄司永建　笠原
木浦佑三　鹿島
平田大三郎　北川
藤岡重慶　小田
平田未喜三　稲垣
小泉郁之助　夏堀
伊藤寿章　梨岡
高品格　山藤
松下達夫　木村
陶隆
草薙幸二郎

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

長尾敏之助
垂水悟郎
宮崎準
佐野浅夫

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.